



七野生動物との共生のために
○鳥獣被害対策の推進など

六スポーツ・文化の振興のために
○スポーツ・文化祭等の振興に対する支援など

五道路・交通問題改善のために
○東京オリンピックの施設建設に対応した
ダンプの交通増対策など

四教育環境の充実のために
○特設校制度の安定的な運営のための支援など

三安心・安全な衣・食・住の提供のために
○農林業の振興とその充実など

二生活環境改善のために
○防犯・防災対策の充実（住みよいまちづくり）など

一地域医療充実のために
○地域診療所の充実と安定維持など

私は、山と川、緑に囲まれた自然豊かな青梅で生まれ、青年期を
経て今日に至っております。
青梅のために、どの様にしたら恩返しができるかと考えました。
ここで、私は、住みよい街づくりを目指して七項目を掲げて誠心
誠意取り組んでまいります。



無所属
山田としお
六十四才

支えあいのまち 青梅を目指します！

健康・福祉
大切な命と安心な暮らしを守るために！
◆地域包括ケアシステムの推進
◆緩和ケア及びがん対策の推進
◆高齢者・障がい者のための就労支援策の推進

教育・子育て
未来を担う子供たちを大切に育むために！
◆産前産後の切れ目ないケアの推進
◆小中学校でのがん教育の推進
◆学校図書館における司書配置の推進

環境・財政
もっと住みよい青梅のまちを目指して！
◆公会計制度整備による「財政の見える化」の推進
◆空き家対策の推進
◆再生可能エネルギー施策の推進

医療・介護の
スペシャリスト！

皆さまの温かいご支援に支えられ、1期
4年間を全力で活動してまいりました。
女性・母親看護士としての知識と経験を
活かして、これまで一人の声を大切に、皆さま
と共に「支えあいのまち青梅」を目指して
一生懸命に働いてまいりました。
皆さまの力強いご支援を心よりお願い申
し上げます。

プロフィール
●1962年12月25日生まれ
A型 やぎ座
●石川県河北郡内灘町出身
●563年 三井記念高等看護
学院卒(救急外来・特別室・
透析・訪問看護等経験)
●青梅市決算委員会副委員長
歴任
●好きな言葉
「心こそ大切なれ」
●趣味 映画鑑賞、読書
●今井在住



やまのうち 公明党公認
山内くみこ

若いパワーで期待に応えます!!
住みたいまち、住みつづきたいまち青梅を目指します

市民の
皆さまのご支援によ
り、初当選をさせていただ
いてから4年間、市民の皆さまに市
政に対して関心をもってもらえるよう
「身近な議員」として一生懸命に取り組
んでまいりました。全国的に人口減少、少
子高齢化が急速に進んでおります。人口
の流出をくい止め、若い世代や子育て世
代人口の積極的な流入施策を推進し進め
ていかなければなりません。活力ある、
魅力ある青梅市にするため、市民の
皆さまと一丸となり、一緒にこ
の困難な課題を乗り越え
ていきたいと思います！

安心して
お子さんを産み
育てることのできる
環境整備・高齢者の
健康づくり支援

ゴミの減量化
企業誘致の促進
観光による
地域活性化

★鴨居たかやす プロフィール★
★青梅市御岳生まれ★1978年4月6日生まれ 現在37歳★家族 両親・妻・2女
★青梅市立第6小学校卒★青梅市立西中学校卒★東亜学園高等学校卒★拓殖大学政経学部卒 中学校、高等学校教員免許取得
★エバンス入社（臨時計販売）★平成23年青梅市議会議員に初当選★青梅市消防団5分団3部所属（現在6期目）
自民党青梅総支部青年部長★一般社団法人青梅青年会議所



鴨居たか
やす 37歳

女性の視点で 輝く青梅に！
ーワーキングミセスとしての 子育て、介護の経験を活かしますー

実現しました！（青梅市議会議員の主な実績）
◆全小中学校の普通教室にエアコン設置
◆義務教育就学児医療費助成(所得制限の撤廃)の実施
◆妊婦検診、里帰り出産の妊婦検診補助の
実現
◆乳がん・子宮頸がん・大腸がん検診の
無料クーポン券の実施
◆青梅市障がい者就労支援センターの開設
◆市税等のコンビニ納付開始（24時間
納付可能）
◆青梅市の防犯・防災・行政情報のメール
配信

真摯に取り組めます！
■健康・福祉
●地域包括ケアシステム構築の推進
●発達障がい児早期発見のための5歳児検診の実現
■教育・子育て
●保育所・学童保育所の待機児童の解消
●放課後子ども教室の全庁配置
●小中学生の帰宅時の見守り体制の整備
（犯罪者から守る）
■生活・環境・財政
●障がい児、高齢者などの交通手段の確保
●自転車に対応した道路環境の整備

プロフィール
●昭和34年10月10日生まれ ●大阪府 門真市出身 ●昭和57年 創価大学法学部卒
●昭和57年7月から昭和60年（株）鴻池組／平成6年から平成18年（株）西多摩新聞社に勤務
●野上第3自治会婦人部長（5年）
●家族：夫、二女の4人家族 ●趣味：フラメンコ、映画鑑賞、読書 ●青梅市野上町在住



こじよう 公明党公認
湖城のぶこ

青梅を元気に！ いのち、雇用、暮らしを守る 民主党公認候補

カタヤぶりの挑戦！

青梅はもっと元気になる！

カタヤぶりの行財政改革！
これまでのやり方にとらわれずにムダを全廃します。
聖域をもうけず、すべてをゼロから見直します。
自由な発想で新しいアイデアや政策を生み出します。

カタヤぶりの活性化！
青梅で眠っている観光資源を積極的に再活用します。
商店街やインターチェンジを効果的に結びつけます。
バスなどの交通網を活かして青梅を元気にします。

カタヤぶりの安全・安心！
自然災害に強いまちづくりのため環境整備を進めます。
まち全体で子どもたちを守るしくみづくりを進めます。
すべての高齢者が安心して暮らせるまちづくりを進めます。

1976年1月20日生まれ。かすみ台第二保育園、第四小学校、
吹上中学校、明星高等学校、早稲田大学を卒業。民間企業
をへて衆議院議員竹田光明の公設秘書となる。青梅市を再
び元気にしたいと政治家を志す。



片谷ひろお
かたや洋夫
民主党 39歳

ゆうき！やる気！げん気！
実績光る 頼れる 行動力！

ゆうき守夫の主な実績
■学力格差の解消のため
「青梅サタデー・スクール」を実現！
小4から中3年生までの希望者全員に、各市民センター
などで月2回の土曜授業を実施しました。28年度まで
に全小・中学校で開始します。

■子供たちの未来を守る「いじめ防止条例」
の制定を実現！
いじめの根絶を目指す「いじめ防止条例」を実現しました。
この条例により、専門家と構成される第三者委員会が、
いじめの相談・調査を行うこととなります。

■障がい者が地域で暮らし続けるために、
市立自立支援センター条例改正を実現！
市障がい者自立支援センターの利用には、条例による65歳年齢
制限がありました。本人が利用できる状況であれば、65歳を過ぎて
も可能となるよう、条例改正を実現しました。

■広報おめを新聞未購読世帯にも配達する制度
を実現！

■火災情報や行政情報などを、携帯電話に配信する
青梅市メール配信サービスを実現！

皆様とお約束(公約)
■健康・福祉
●ひとり暮らし高齢者等のための市民後見人制度の実現
●障がい者グループホームの設置促進
●発達障がい児早期療育のための5歳児健診の実現
■教育・子育て
●全小・中学校図書室にエアコンを設置
●児童センターを市役所周辺に併設設置
●市立総合病院に託児サービスを実施
■生活・環境
●市民を災害から守る防災基本条例の制定
●小型バス導入等による公共交通空白地域の解消
●樹林墓地造営による市営墓地の有効活用

ゆうき守夫プロフィール
○昭和30年横浜市生まれ（60歳）
○中央大学法学部法律学科卒業
○昭和53年立川市役所入庁（平成18年退職）
○青梅市環境美化推進委員（平成11年～16年度）
○河辺小学校元PTA会長（平成17年度）
○青梅市議会副議長、福祉文教委員長等歴任
○好きなスポーツ ラグビー、野球
○家族 妻、一男一女 師岡町在住



公明党公認
ゆうき守夫
（60歳）

人と環境に優しい
街づくりを！

市民主体の市政を
安全・安心に暮らせる市民生活を！

高橋 勝
六十八歳

高橋 勝の想い
★反核・反原発 ★雇用と社会保障を再建
★大企業優遇の経済から地域を支える経済へ
★金持の大企業優遇の経済の是正
★アベノミクスによる生活破壊を許さず格差拡大の是正

高橋勝の五つの約束
★福祉
永年社会に貢献してきた高齢者やハンディのある人に
優しい街づくり 安心して利用できる介護制度
★環境
福祉サービス利用者の保護・権利擁護
★環境
ゴミの減量再資源化・再利用の徹底・緑と河川の保護
★教育
未来ある子供たちの教育の充実を
・スクールカウンセラー・ソーシャルワーカーの充実
・障害児の通常学級通学のための条件整備
★交通
生活者の足の確保・東京直通の増発とホームの安全対策
青梅以西の直通増発・設備の整備
★平和
戦後七〇年平和を守ってきた平和憲法を
市政や暮らしに活かす
横田基地強化反対撤去縮小推進・平和教育の実践と充実



社民党公認
高橋 勝
六十八歳

戦争反対
震災復興
を原点に 市政に
チャレンジ！

推薦します 宇都宮健児（前都知事候補）
吉永洋司、斉藤光次、西村礼子（元青梅市議会議員）

「海外で戦争する国」
ストップを！
「戦争する国づくり反対」を青梅
から発信します

児童館の建設を
親も子も安心して遊べる児童館
をつくりましょう

コミュニティバスを
走らせよう！
ずっと住み続けられる青梅にす
るために、交通不便の問題に取
り組みます

「コミュニケーションバスを
走らせよう！」

「海外で戦争する国」
ストップを！

「戦争する国づくり反対」を青梅
から発信します

児童館の建設を
親も子も安心して遊べる児童館
をつくりましょう

コミュニティバスを
走らせよう！
ずっと住み続けられる青梅にす
るために、交通不便の問題に取
り組みます



日本共産党
みねとく
たくみ 39歳

健康な街・青梅をめざして

- ☆ 住みよい街づくり
☆ 防災・防犯行政の充実
☆ 健康の充実・健康づくり運動の充実・スポーツの振興
☆ 教育環境の充実
☆ 伝統文化・特色のある地域づくり

【略歴】

- 昭和29年10月 根ヶ布に生まれ育ち
15歳から本家二俣尾に転居（現在（60歳））
- 昭和58年 市職員採用（青梅市総合体育館勤務）
以後、総務部職員課係長、教育委員会 総務課長を歴任
- 平成19年 市議会議員 初当選
- 平成23年 市議会議員 2期目当選
経済委員会委員長・議会運営委員会委員長・決算委員会委員長・議会史編さん委員長・会派市民クラブ会長等歴任

【主たる免許】

- 厚生労働省認定 元健康運動指導士
- 日本体育施設協会認定 体力相談士・体育設備整備士

三期目に挑戦



無所属
小山すすむ
(60歳)

私は、皆様の温かいご支援のおかげで、市議会議員として二期八年間を務めさせていただきました。
この間、青梅市職員としての行政経験をフルに活用し、青梅市の発展・生活福祉の向上に全力を傾注してまいりました。
現在、青梅市を取り巻く環境は、行財政ともに非常に厳しい状況であります。心身ともに「健康な街・青梅」をめざし、これまでの経験と培った人とのつながりを活かして、より一層フルパワーで活動することをお約束いたします。
三期目を目指す私に、皆様の熱いご支援ならびにご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

みなさんといっしょに、新しい青梅をつくりましょう
若さと行動力で、必ず期待に応えます＜無所属・新人＞

自ら身を切る覚悟で市民本位の新しい市政改革に挑戦！ 高齢者の暮らしと安心！ 女性の子育てのしやすい環境！ 子供が生き生き、輝く街へ！ ＜経歴・資格＞ 青梅市立霞台小学校卒業 青梅市立泉中学校卒業 錦城高等学校卒業 二松大学卒業 日本大学大学院経済学研究科博士前期課程修了 元福島原子力補償相談室責任者 税理士税法三科目保有 (法人税法・所得税法・住民税) 仏語検定準2級（筆記）合格 柔道（講道館三段） 趣味：野球・サッカー観戦 愛犬との散歩	★ 税財政改革 財務内容を精査し、社会保障・福祉の充実へ改革 ★ 市長・議員報酬の引き下げ 多くの職業が非正規であり、ボーナスがないことに配慮し、公共奉仕者として妥当な報酬水準へ！ ★ 介護・福祉・医療 ①公共型老人ホームの増設・総合病院の受入拡充 ②高齢者の孤立化を防ぐ、巡回システムの構築 ③高齢者スポーツ・登山の促進、予防医学の導入 ★ 育児・教育問題 ①働き世代の利便性を考慮した託児所の増設 ②ネット社会を背景とするいじめ問題に緊急対応 ③武道・スポーツを通じた子供の人間教育 ★ JR 青梅線の減便問題・循環バスの導入 公共交通機関の民意を得ない一方的な減便に反対 環境に優しく低運賃のコミュニティ・バスの導入 ★ 東京五輪に向けた、青梅の観光振興 英語・仏語による案内標識や通訳の常駐する観光案内所の設置・世界のお客様へ青梅をPR
---	--



無所属
おざわ啓太
けいた
(40歳)

私は、福島原発事故の補償問題や税財政問題に携わった経験を活かし、本音の真意で、市民の皆様が主体となった市政を具現し、税財政を始めとする諸問題に真向きから取り組みたいと考え、無所属として初挑戦いたしました。
市民の税金をしっかりと守り、介護・福祉・医療・育児・教育という人間の尊厳を重んじた政策を提案し、実行してまいりたいと考えております。
どうぞ、皆様の温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

誠実一路！

抜群の行動力！

- 【皆さまの声が実現！】
- 全小・中学校の耐震補強工事
 - 全小・中学校の普通教室にエアコンの設置
 - 青梅サテライトスクールの開設
 - 障がい者就労支援センターの開設
 - 青梅市消防団への支援強化・機能充実
- 【私の主張】
- 高齢者・障がい者などの交通手段の確保
 - 地域防災体制の整備充実
 - いじめ防止・児童虐待防止策の充実
 - 「地方創生青梅版総合戦略」の策定

プロフィール

- 昭和38年4月15日 滋賀県生まれ(52歳)●創価高校卒業
- 平成15年(2003年)4月 青梅市議会議員選挙に当選(現3期)
- 厚生委員長、副議長等を歴任。現在、総務企画委員長●公明党青梅市幹事長●青梅市今寺在住



公明党公認
野島しお
(52歳)

平成15年に初当選させていただいて以来、この12年間、みなさまの真心からのご支援に支えられていることを肝に銘じて働いてまいりました。
これからも、初心を忘れず「大衆とともに」との精神を胸に全力で働いてまいります。

住みたい街 青梅のまちづくりに 真剣です！

皆さまの温かいご支援をいただき、2期8年を全力で働かせて頂きました。これからさらに、「笑顔と活気あふれる街づくり」「安心安全な街づくり」「自然と環境に優しい街づくり」に全力で取り組んでまいります。皆様の一層のご支援を心からお願い申し上げます。

★ 実現しました

- 全小・中学校の普通教室にエアコン設置
- 脊柱側弯症早期発見のためのモアレ検査実施
- 乳がん・子宮頸がん・大腸がん検診の無料クーポン券配布事業
- 妊婦の超音波検診の年齢制限を撤廃
- 妊婦健診里帰り出産の補助実現
- 乳幼児細菌髄膜炎（ヒブワクチン）助成制度
- 高齢者肺炎球菌ワクチン助成制度
- エンディングノートを活用推進
- 市民斎場にモニター設置
- 住宅耐震・住宅改修費助成制度
- 青梅市個別外部部監査導入
- 借金時計を市ホームページに掲載

★ 「こうい」の挑戦

- 健康・福祉に挑戦
- 高齢者が安心して24時間医療介護の支援が受けられる「地域包括ケアシステム」を推進
 - 市民センターなどに相談窓口を設置し、福祉総合支援体制を創設
 - 交通不便地域や高齢者や障がい者などの交通手段を拡充
- 教育・子育てに挑戦
- 保育所、学童保育所の待機児童の解消
 - 放課後子ども教室の全校配置
 - 読み聞かせなど読書運動の推進
- 生活と財政に挑戦
- 住み替え支援、空き家対策の推進
 - 行政評価を活用した行財政改革を推進
 - 地域資源活用による観光産業の振興

プロフィール

- 昭和33年5月品川区生まれ
- 都立日比谷高校・東京農業大学卒業
- J A東京中央会勤務(平成18年退職)
- 平成19年青梅市議会初当選

- 社会福祉士、訪問介護員2級養成研修課程修了者、2級ファイナンシャル・プランニング技能士、宅地建物取引士試験合格者、測量士補試験合格者、管理業務主任者試験合格者、貸金業務取扱主任者資格試験合格者

3つの元気で青梅に笑顔を！

笑顔あふれるまちづくり

公式サイト/ <http://abe-ome.jp/>

教育・子育て

- 例① 学校と地域、自治会が連携の強化を図り、子ども達の安全・安心の「見守り」組織を拡充
- 例② 学童・保育の多様化の促進
保護者の様々な状況（時間等）に対応できるシステムを公共（認可）と民間、両方の立場から議論・提案をした上で市としての支援を最大限に引き出す
- 例③ 家庭の事情に左右されない教育の「格差・貧困」を無くす支援事業
進学を希望する子どもの無料塾や、クラブや部活動の負担金の補助

地域の安全・安心と地元商業活性化

- 例① 防災を意識した地域コミュニティ（自治会）の再構築を促進
自治会館・集会所、学校の耐震を含めた整備促進、防災における世帯・年代の情報格差（危険区域や避難経路等の共通認識）をなくす
- 例② 地元・西多摩で働ける環境を支援する「就労・職業支援」の拡充
- 例③ 商店街集客アップ事業の提案・策定
振興券・商品券など、財政面での支援拡充を図りつつ民間と行政の協働による商業の活性化を促進させる

地域スポーツ振興

- 例① 運動公園の整備（グラウンド・照明・シャワー・トイレ）
- 例② 子どもからお年寄りまで各種・各レベルで参加・応援できる「総合型地域スポーツクラブ」の設立

～青梅をもっと元気に～

政治が担う役割や重要性がさらに大きくなったと言える今こそ、その責任を果たす政策の「実行力」が必要とされています

私は生まれ育った青梅市の未来を次の世代に「より安全・安心」にたくましく「実行力」を学ぶため、地元西多摩選出の衆議院議員「井上信治」代議士（元環境副大臣・内閣委員長）の地域秘書として3年と3ヶ月とめてまいりました
そこで学んだ経験やつながりを十分に活かし市民の皆様と「笑顔あふれるまちづくり」の実現に向けて若い力と情熱で取り組みます

「聞いて・見て・すぐ実行」ができるフットワークを持って青梅市のために頑張ります

これからも皆様のご指導を心よりお願い申し上げます

プロフィール

- 昭和48年8月20日生
- 経歴
市立霞台小学校卒業
市立泉中学校卒業
都立青梅東高等学校卒業
在日米軍横田基地に勤務
平成23年11月「井上信治」衆議院議員の秘書を務める
平成23年11月「井上信治」衆議院議員の秘書を務める
- スポーツ関連
FCメイト（若狭設立）（青梅市社会人リーグ）
青梅市サッカー協会常任理事
青梅市サッカー協会常務理事
青梅市サッカー協会社会人部グラウンド建設委員会
河辺町9丁目自治会体育委員
若狭FC顧問
- その他
青梅ふれあいまつり実行委員会・企画・運営部部長
青梅市防衛協会青年部



自民党公認
阿部よしひろ
41歳

必要な人・所に必要な支援を

私は市民感覚に徹し、重点的に4つの課題に取り組みます。

1. 生活が第一

少子高齢化時代に対応した、子育て支援策や減税、医療・介護・福祉の充実を全力を尽くします！

2. 雇用が第一

既存の産業（商業・土建・工業・農業・酪農など）や医療・介護事業の支援と育成を強力に推進します！

3. 安全が第一

歩道・信号・街灯の整備、防災・防犯・防音の助成制度、市民バス・駅エレベーターの新設を実現します！

4. 健康が第一

赤ちゃんからお年寄りまで、一人ひとりの生命がかがやき、緑と絆の生きる青梅市にします！

- ◆ 今までの政党政治から脱却し、生活者・労働者・弱者の目線で青梅市の再開発を進め、安心・安全・便利な街作りを進めます。
- ◆ 緑地と住宅の再開発を市全域へ展開
- ◆ 医療・福祉・観光・駅・駅周辺の無償化
- ◆ 厳しい時代を見据え、夢と希望と力のある政策を実現します。
- ◆ 市独自の給付型奨学金の創設
- ◆ 青梅線を「直上高架方式」で複線化
- ◆ 政策本位の政治に身を削って取り組み、青梅市を改革します。
- ◆ 政治調査費の廃止
- ◆ 国民健康保険税・市民税の減税

私のエコロジー選挙運動
騒がしい街電車は使えません。
電話やハガキも使えません。
マイク一本で政策を訴えます。



無所属
なかざと ゆう
43歳

みどりのオンブズマン
公平公正・一人ひとりが大切にされる町へ

プロフィール

- 1966年生まれ。
- 上智大・立教大卒。元高校教員。
- 元都立自然環境保全審議会委員。
- 青梅の里山に魅せられ「青梅の森」の開発反対運動に取り組んだ。
- 環境調査、カエル池掘り、ごみ問題、子供たちの自然教室などの市民活動。
- 合気道・太極拳・剣道・少林寺拳法を学ぶ。
- 市長公選費や議員政務調査費を監査請求。裁判でムダづかいされた税金を取り返す。
- 2007年から二期続けて市議に当選。電算処理・下水道計画・電力購入など大きな経費削減に取り組んできた。二俣尾在住。

応援しています

- 安藤 隆 (元小学校教員・二俣尾)
- 西門 司子 (障がいを持つ子どもと暮らす母・柚木)
- 吉澤 義雄 (青梅の自然と環境を守る会・住江町)
- 塩野 圭子 (型紙作家・新町)
- 杉本 等 (野良猫基金)

◇メール midorionbu@msn.com
◇ホームページ・フェイスブック [ひだ紀子](#)



平和憲法を守り、戦争に加担しない国に！！



ひだ紀子

柔軟な発想 と 軽快な行動力！

【経歴】

- 1970年生まれ
- 1977 ねむのき幼稚園 卒
- 1983 青梅市立 今井小学校 卒
- 1986 青梅市立 第3中学校 卒
- 1989 中央大学 附属高校 卒
- 1993 中央大学 法学部 卒
- 1993.4～2014.12 民間企業勤務
- 2015.1～ 市政研究活動に専念

- 1 労働環境の整備
◆地の利(圏央道)を活かした積極的な企業誘致の展開
「青梅市マスタープランに掲げられている東部地域の開発を早期に実行に移し、こどもたち世代が将来も安心して働き、暮らせるまちづくりを推進する。」
- 2 独立・起業をめざす市民の支援
◆企業の雇用に頼らず、独立を目指す方々を積極支援
- 3 間断のない防災対策
◆立川断層や土砂災害危険地域付近の住民の不安解消
- 4 観光資源のより一層の活用
◆恵まれた自然と「青梅マラソン」ブランドを活かした観光政策
「ランナーやハイカーが何度でも訪れたいくなる施設や環境を整備しリピーターをつくる。」
- 5 市民のためのスポーツ・文化施設の整備
◆こどもたちの心身と想像力を豊かに育てる基礎・基盤の整備

青梅市の活性化を、真剣に考えています！
未来ある こどもたちのために。。



無所属
さこだ さきこ
44歳

無所属
市川よしゆき

青梅市議会議員選挙公報

平成27年4月26日 執行

青梅市選挙管理委員会(4)

活力ある青梅を目指して

下田もりとしは お約束します！

- ・青梅市民の明日を見ずして命を守り、生活を守り、地域経済を守ってまいります。
- ・みなさんの意見やアイデアを大切に活力と夢のある街づくり。
- ・誠実、報恩の心

① まちづくり・地方創生・企業誘致

安心して暮らすことのできる地域コミュニティづくり。安全・安心なまちづくり、防災力の強化に努めます。文化、伝統を守りつつ、民間力の活用、地域産業や農業の発展整備、企業誘致施策に全力で取り組みます。

② 福祉・子育て支援の充実

保育所の待機児ゼロを目指します。「福祉が充実したまち」として高齢者福祉サービス施策の充実をはかります。子育て家庭を社会、地域全体で支えていく環境づくりに努めます。

③ 教育

子どもたちには明るい希望をもって健康に育って欲しい。家庭学習の確実な推進と行政サポートの充実で確かな学力向上を果たし、教育都市へ。郷土愛と奉仕の心を育む教育行政に力をいれます。

④ 市民サービスの向上

更なる議員定数・議員報酬の削減に取り組み、行政のスリム化とサービス向上の両立を求めます。

⑤ 収益事業の再建

多摩川競艇の開催による収益で、市民福祉の向上が計られるよう議員、行政のスリム化と同様に競艇経営の構造改革に力をそそぎます。

●下田もりとしプロフィール:
青梅市今学生まれ。三中、国学院久我山高校・国学院大学文学部卒業後、家業(漬物・お茶の製造販売)に従事し、かたわら青梅市生涯教育審議会委員・消防団8分団3部部長・今寺第5自治会副自治会長・消防少年団指導員・青梅警察補導員・青梅漬物製造業組合組合長・青梅市茶業振興会会長・今寺保育園副理事長・東京狭山茶農協監事・青梅市農業委員などを歴任。平成15年4月市議選に初当選以来3期連続の現職。自民党青梅総支部支部長代行



しもだ
下田もりとし
無所属
63歳



戦争する国づくりくらし破壊 暴走政治ストップの願いを私に

●戦争で体をこわした父は、戦後もまともに働けず、貧困を極めました。●学費がたかだか、通信制高校卒業が最終学歴。●冷凍倉庫などで働いた後、労働組合専従、法律事務所勤務。●前回当選、子どもの貧困や平和の問題に、特に力を入れてきました。●1967年熊本生まれ、霞台第二住宅在住。●趣味・バイク、アニメ・漫画

反貧困が私の原点
反戦争が私の原点

お年寄り 子ども 観光客 みんなの便利に！
コミュニティバスの運行を！

国民健康保険税の引き下げを
もう値上げは許せません。他市なみの補助で一世帯年1万円の引き下げを！

介護保険の減免制度を
少なくとも、低所得者向けに必要です

児童館の建設を
子どもも親も安心できる遊び場が必要ですよ！多摩26市で青梅にだけありません！



日本共産党
田中みずほ
47歳

青梅をもっと活力のある
住みよい街に
私が目指すこと

●恵まれた自然と文化を大切に暮らす街、青梅
●スポーツと文化活動が盛んで健康な街、青梅
●住んでよかったと思える街、青梅

①薬剤師の職能を生かし、地域住民の医療・福祉・介護問題を積極的に取り組み安心して生活できる街づくりを目指します。
②観光都市青梅を柱に文化・スポーツ施設の充実に努めます。
③私たちが健康で自然と共存して暮らしているように環境問題を考えます。
④行政は最大のサービス業、市民の皆様のご用聞きに徹して議員活動をしていきます。

プロフィール:
・昭和十九年生まれ・森下町在住・母・妻・子供四人・孫三人
・都立多摩高等学校卒業・星薬科大学卒業・薬剤師・山本薬局
・元青梅市立第一小学校PTA会長・元青梅市立小学校PTA連合会会長
・青梅交通安全協会支部指導員・東京都薬剤師連盟総務
・平成十九年青梅市議会議員・厚生委員会副会長
・経済委員会委員長・議会活性化特別委員会委員長歴任



山本よしあき
(六十一歳)

大勢待としあき・選挙公報
http://www.ohsemachi.net
無所属

青梅市の未来への責任

①青梅市の経済の活性化を進めます
「青梅市を元気に！」
「青梅市民一人一人の生活の基礎」になるのは、経済活動です。青梅市の商工業の振興、観光客の誘致などを進めて、青梅市の経済を活性化し、青梅市を元気にします。
青梅市民が経済的な豊かさを得て生活できる環境を整えるとともに、未来へと続く持続可能な経済体制を私たちの青梅市に創ります。

②地域のコミュニティを活性化します
青梅市の経済が良くなるだけでは、本当の意味での豊かさを実現することはできません。「生活の豊かさ」を実現するには、人と人との「つながり」が大切です。そのために、税金の再分配を効果的にして、社会保障の充実、子育て支援、スポーツや文化施設の整備などを通じて人と人をつなぎ、青梅市の地域のコミュニティを活性化します。

おおせまち
大勢待としあき
無所属
39才



誇りの持てる郷土「いい街つくろう」

えのさわ 誠
まこと
無所属

★中心市街地活性化・地域産業の振興
★自治会への更なる支援と連携強化
★空き家・買物・交通弱者対策
★文化や健康施策の更なる推進

私の趣味は、「囲碁・将棋」、好きな言葉は松下翁の言われる「世間は正しい」です。
趣味は、先を読む楽しみ、また、皆様の判断したことが正しいからです。
私は、市議初立候補から、誇りの持てる郷土「いい街つくろう」をスローガンに掲げています。
昨今政府も地方創生施策など、人口減少・少子高齢化問題や財政ひっ迫状況打開は、青梅市も同様、それらを先読みしたスローガンです。
行政は、5年10年先の将来を見据え、今やるべきことを行うのが努め、市議会議員も行政チェックと市民の意向を伝え反映させる役割があります。
また今議員がやるべきことは何か？について、2期8年の経験から議会として市長(行政)に施策等提言・提案することが、最も重要と考えています。
議会は、全市民の代表の議員が議論し判断することによって正しい判断が出来ます。
その一歩として議会改革に携わり、市民の意向がより行政に反映するよう取り組んでいます。また道半ばにありますが、三期目立候補の約束は、現況改善はもとより、その先「輝く未来」市民の夢実現に向け、右記項目を重点に全力で取り組み、まかせて下さい。
ご支援を賜りますようお願い致します。

略歴:
・一九五〇年千浦町生まれ。市立二小・二小中・都立林大中退。元ガストック
・シブヤC&M店主。現ハイカラや経営。
・平成十九年青梅市議初当選。現在二期。後援:議連副委員長、総務企画、議会改革委員、西側議員。
・市議会会派「改革」チーム代表。青梅商工会議所議員、青梅市商店街連合会相談役、青梅将棋連盟顧問、青梅市サテライト協議会顧問。
・趣味:ソフトボール、囲碁、将棋。住所:本町在住。



ひとりにしない 子育て・介護
～支えあい分かちあう地域社会へ～

赤ちゃんから高齢者まで集まる居場所を増やそう！
だれもが安心してずっと暮らし続けたいと思えるまちづくりをすすめます。
身近な地域で私たち市民が望む未来像を描き、その実現に向けて力を尽くします。

■住民参画で生きがいのあるまちづくり
●無作為抽出による市民討議等の政策提案できるしくみをつくります

■原発ゼロ！食もエネルギーも地産地消
●青梅の森、森林、農地を活かすまちづくりを協働で進めます

■女性や若者の雇用と社会参加で地域を豊かに
●ニート、引きこもりなど生きづらさを抱えた市民のSOSを受け止め、伴走の支援体制をつくります

■福祉と医療の連携で安心の地域づくり
●障がい者、高齢者、認知症の方と家族も地域で支え合い暮らし続けたいと思えるまちをつくりたい

■子どもが輝くまち いのち・暮らし・遊び・学び
●子どもの「生きる根っこ」を大切に育てる遊び場をつくりたい

佐藤さと子 さとう・さとこ ●プロフィール●
■1951 東京都荒川区生まれ ■70 都立葛飾商業高校卒業 日産産業(株)勤務 ■73 (株)横河電機勤務 ■92 生活クラブ生協友田地区委員として活動 ■99 生活クラブフロンティアプランナーとして活動開始 ワークス・コレクティブ生活クラブの会で活動 ■2010 NPO法人シニアメイトサービスで成年後見制度の法人後見活動 ■15 青梅・生活者ネットワーク政策委員 趣味:スキューバダイビング、映画鑑賞 家族:娘3人 新町2丁目在住
http://satosatoko.seikatsusha.me

3つのルール
政治生活の道義に
1 議員交代制(ローテーション)
2 議員報酬は市民の政治活動資金に
3 選挙はカンパとボランティアで



青梅・生活者ネットワーク
佐藤さと子

投票日 4月26日(日)
午前7時から午後8時まで

民生・児童委員の経験を生かし福祉の充実をめざして

私の経歴
・昭和18年 昭島市生まれ
・新町末広町地区青少年対策協議会委員
・青梅市立第三中学校PTA役員
・新町第五自治会長
・都議会議員野村有信後援会連合会副会長
・自民党新町末広町地区委員長
・新町御嶽神社総代
・民生・児童委員(7年)

【現職】
・青梅少年を語る会副会長
・総代OB御嶽会会長

好きです。青梅 - ふれあいの街づくり -
市が安心して毎日の生活が出来る幸せを求めて!!
私を抱負
●安心して子育てが出来る環境の実現!
●保育の充実と待機児を解消し、お母さん達が安心して仕事ができる環境を目指します
●高齢者が元気で安心して生活出来る街づくり
●高齢者を皆んなで見守り安心して老後を過せる街に
●青少年が安心して心を育める街に
●青少年が安心して心を育める街に
●近郊農業と商店・中小企業の振興を
●これからの農業と商店街、そして中小企業の有りを関係者と一緒考えて参ります
●自治会加入促進と活発な自治会活動を
●自治会の大切さ、必要なことを知らせ、一緒に自治会活動をして

天沼 明
あきら
無所属
(七十一歳)



天沼 明
あきら
無所属
(七十一歳)